

迎春



かけはし



MACB
QRコード

編集・発刊

中部方面混成団
本部広報室

Tel.077-523-0034

新年のご挨拶

中部方面混成団長

一等陸佐 武政賢一



中部方面混成団の隊員諸官及びご家族の皆様、そして「かけはし」愛読の皆様、明けましておめでとうございませう。

昨年では中部方面混成団に第四十九普通科連隊が新たに加わり、中部方面隊全てのコア普通科連隊と教育部隊が混成団隷下となりました。今年には「我ら混成団」の指標の下、一致団結し、新たな混成団の二年目として、昨年までの成果を更に充実してまいります。

新隊員や陸曹教育等においては、人を大切にしつつ隊員として確実に任務遂行できる教育をして参ります。そのため各部隊が混成団の教育に期待していることを認識して教育に反映し、部隊に役立つ隊員のためになる教育を行います。

普通科連隊は混成団の中期計画に基づき、常備自衛官と即応予備自衛官が一体となり、訓練を更に充実させて任務を完了できるような練度の向上を図ります。

また、昨年八月に広島市で発生した土砂災害に際し、第四十七普通科連隊が災害派遣に従事しました。これからも災害等にもしつかりと備え地域の皆様のお役に立てるようになら参ります。

最後になりましたが皆様方には今後とも変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様方がご健勝で幸多からんことを祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

中部方面混成団友の会

会長 田中清司



中部方面混成団の隊員の皆様、団友の会の皆様、新年あけましておめでとうございませう。

国土が安定していること、国の防衛が安全で、安心であることとです。想定外の大災害はあると思いますが、国防には想定外はありえませんが、あつてはなりません。国の名前が変わるなど誰もが考えたことがない、ありえないことです。

国土が安全・安心でいられるのも、常に日夜、日々、陸、海、空の自衛隊の隊員の皆様方が仕事をしてもらっているからこそ、今日まで安全・安心が続いてきました。

昨年末には、総選挙が行われ与党の安定多数になり、今年には、経済もよくなり、何事もなく、安心安全に、幸せに暮らしたいと思っております。

そして、我々友の会も、常に安全を認識して、「我々に来る事」とは何かを考えて、隊員の方々と友好を深めさせていただき、少しでも自衛隊の隊員の方々のお役に立ちたいと思っております。

今年も、昨年以上に隊員の皆様、友の会の皆様、よろしくお願いたします。

最後に、今年も、皆様様の幸多いことをお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

新年の挨拶

第四十七普通科連隊長

一等陸佐 齋藤 肇夫



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。第四十七普通科連隊は、昨年三月に第四中隊（招集訓練地・姫路）及び重迫撃砲中隊（同・日本原、海田市、姫路）の新編を含む改編、また平成二十八年度に予定されている連隊検閲に向けて創隊以来初となる中隊等検閲を含む即応予備自衛官招集訓練の実施などにより練度向上を図ってまいりました。この間、八月二十日に発生した広島市の土砂災害での災害派遣（常備自衛官延べ四九五五人）に際し多くの皆様からのご支援を賜り、誠にありがとうございました。今後も自然災害対応等あらゆる任務を完遂できる態勢を確保するため、連隊一丸となつて精進努力する所存でございます。皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。

新年の挨拶

第四十九普通科連隊長

一等陸佐 押川 省三



新年おめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、昨年賜りましたご支援に対しまして感謝申し上げます。さて、第四十九普通科連隊は昨年三月に創隊十周年を迎えると同時に第十師団の隷下から外れ、中部方面混成団の隷下部隊として生まれ変わりました。これに伴い隊務運営の基本を即応予備自衛官に対する教育訓練の実施から任務を完遂できる態勢を確立することに軸足を移したところで

新年の挨拶

第四陸曹教育隊長

一等陸佐 中山 順一



明けましておめでとうございます。昨年十二月、中部方面隊の陸曹教育を担当する第四陸曹教育隊の第二十九代隊長を拝命いたしました。教育においては部隊の任務達成のため真に役立つ逞しい陸曹の育成を狙いに、地位に応じた能力をつけさせます。部隊の核心である陸曹には、任務、仲間のために危険労苦を顧みず尽くす心、チームワークを助長する心、厳しい条件でも任務継続遂行のための人的・物的損耗を防止する能力、疲れを知らない体力が求められます。隊では、「俺を見よ、俺に続け」というリーダーシップを発揮できるがごとく自ら鍛える気風を醸成していきたいと考えております。本年も変わらぬご指導・ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸を祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年の挨拶

第一〇九教育大隊長

二等陸佐 佐伯 智



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えになられた事と心からお慶び申し上げます。私、昨年十二月一日付でかねてからの念願がかない、第一〇九教育大隊長を拝命させていただきました。今後とも宜しくお願ひいたします。

さて、新年を迎え、大隊も私以下一丸となつて任務を完遂するべく邁進して参る決意をあらためて確認したところであります。大隊所属隊員全員がこれからの陸上自衛隊を担う「最もフレッシュな新人」に自信と誇りを持たせるべく、常に「熱意と信念」を心に持ちながら各種の教育訓練に精進努力する所存であります。皆様におかれましては本年も昨年同様ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年の挨拶

第一一〇教育大隊長

二等陸佐 増田 樹紀



明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはお健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

第一一〇教育大隊は、一般陸曹候補生課程前期教育、予備自衛官補招集教育訓練及び技能公募予備自衛官招集訓練を担当しております。教育に当たりましては、情熱と愛情をもって、新隊員等が厳しい任務にも対応できる自衛官或いは予備自衛官となるように基礎的事項を徹底するとともに、更により良い教育ができるように努めております。また、大隊は陸上自衛隊体制移行の一環として、数年後に松山駐屯地に移駐することとなりました。教育や各種業務に支障を来すことなく、円滑に移駐できるように着実に準備を進めてまいります。本年もご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

中部方面総監初度視察

山下総監来隊

中部方面混成団（団長 武政一陸佐）及び大津駐屯地所在部隊は、十一月十三日（木）中部方面総監・山下裕貴・陸将の初度視察を受けた。
 山下総監は、状況報告、訓練視察、隊内巡視等により、団・大津駐屯地の現状を把握された。
 訓示では、総監要望事項である「責務の完遂」の精神を高い使命感により維持し、自衛官として、誇りをもって、責務の完遂に努めるよう述べらるるとともに、真に役立つ隊員の育成に尽力してもらいたいと要望された。



巡閲を行う総監



隊員浴場の視察



障害走訓練の視察

連隊対抗BCTC訓練

(Battle Command Training Center)



47連隊の指揮所の様子



編成完結式



49連隊の指揮所の様子



統裁部の様子

団は、平成二十六年十二月十日から二十五日までの間、川西駐屯地（兵庫県）でBCTC訓練を実施した。編成完結式で、統裁官の武政団長は、「戦機に応じた指揮幕僚活動」「総合戦闘力の最大限發揮」「安全管理・健康管理の万全」を要望し訓練が開始された。訓練は、第四十七普通科連隊と第四十九普通科連隊との遭遇戦で行われ、連隊長を核とし、各隊員は連隊の任務達成に邁進した。



COPにおいて障害設置の確認



防御命令を下達する第2中隊長



陣地構築等



戦闘指導をする齊藤連隊長

第4次連隊野営

【第二中隊・施設作業隊検閲】
連隊は、十一月七日から十日までの間日本原演習場において第二中隊及び施設作業小隊の訓練検閲を実施、防御陣地から防御戦闘までの一連の状況下で、部隊の基本的行動及び隊員の基本動作について速度を評価した。

各部隊とも、常備自衛官と即応予備自衛官が一体となって次々と掘り出される石や降雨と戦いながら陣地構築や障害構成などを実施し、侵攻する敵を撃退する等平素の訓練成果遺憾なく発揮し所望の成果を得た。

第四十七普通科連隊

【第二中隊・施設作業隊検閲】



第四十九普通科連隊



連隊は、平成二十六年十月十七日・十八日及び十月三十日から十一月一日の間、信太山演習場（大阪府和泉市）において第二次・第三次中隊訓練検閲を実施した。
第二次は第三中隊及び衛生小隊が、第三次は第二中隊及び補給小隊がそれぞれ与えられた課目について受閲、受閲部隊は年度当初から段階的に指定課目の練成に励むとともに、有事の際の出頭編成により近い状態で本検閲に臨み、これまでの練成の成果を遺憾なく発揮、自衛官・即応予備自衛官が一体となって受閲部隊それぞれ与えられた任務を達成した。

第二次・第三次訓練検閲実施 自衛官、即応予備自衛官一体となって任務を完遂



陣地防御（第2中隊）



陣地攻撃（第3中隊）



連隊段列開設（補給小隊）



衛生救護（衛生小隊）



中山1佐着任の辞



谷1佐離任の辞



隊員を巡閲する中山隊長



隊旗を随行しての見送り

離着任行事

平成二十六年十二月十八日、谷一佐が一年八ヶ月の勤務を終え、幹部学校付（目黒）へ栄転し、翌日十二月十九日、第二十九代第四陸曹教育隊長に、東方総監部防衛部訓練課（朝霞）より、中山一佐が着任した。
隊舎前で実施された着任式で、らっぱ隊の「みくにの楯」を吹奏する中、基幹隊員を巡閲、隊員の威容に接するとともに、着任の辞において、要望事項「鍛えよう」を掲げ、要望事項の徹底を図った。
第二十九代隊長紹介
中山 順一（なかやま じゅんいち）
出身地 神奈川県 神奈川県
職種 施設科

第四陸曹教育隊



第一〇九教育大隊



中学生の職場体験学習を支援

第一〇九教育大隊は、平成二十六年十月二十七日から十月二十九日までの間、大津駐屯地が実施する駐屯地近隣の天津市立皇子山中学校二年生十名の職場体験学習を支援した。参加した中学生たちは、基本教練、体力測定、野外衛生、人命救助システムの操作等を興深く行っていた。この職場体験学習を通じて、自衛隊の訓練の一端を紹介するとともに、自衛隊への親近感と信頼感の醸成に寄与することができた。



中幕展張時の杭打ちをする中学生



敬礼動作の確認を受ける中学生



飯ごう炊さんでの昼食を食べる中学生

第一一〇教育大隊



大隊競技会

大隊は平成二十六年十一月七日、高屋射場において射撃競技会、十一月十一日、善通寺駐屯地において持続走競技会を「それぞれの戦技能力の向上及び団結の強化」を目的として実施した。「優勝」を勝ち取るために各中隊は一丸となり、この夏の猛暑の中も日々凄まじい努力を重ねてきた。結果は次のとおり。

射撃競技会優勝 第三三三共通教育中隊
持続走競技会優勝 第三一七共通教育中隊



宣誓！（11月6日 開会式）



射撃競技会（11月7日）



持続走競技会（11月11日）



持続走は317中隊が2連覇！

中部方面総監感謝状受賞

中部方面混成団友の会 田中 清司 会長

平成二十六年十月十一日（土）中部方面混成団友の会会長、田中清司氏は、伊丹駐屯地（兵庫県）で開催された、中部方面創立五十四周年記念行事において、永年にわたる自衛隊への支援、ご協力の功績により、中部方面総監から感謝状を贈呈されました。



山下方面総監から感謝状を受賞する田中会長

ホームページへのアクセスはこちら
見なきや、ダメよ、ダメ、ダメ



年男・年女の抱負

第四十七普通科連隊

本部管理中隊

二等陸曹 松井 広治



新年明けましておめでとうございませう。私は、三度目の年男を迎え、三十六年間いろいろありましたが、十八歳で自衛隊に入隊し、自衛官として人生の半分を過ごせたことは、上司及び同僚皆様のおかげであることと感謝致します。年男の抱負ですが二つの抱負を立てました。一つ目は「体力練成」です。自衛官としてまた、普通科隊員として任務を完遂できる体力を維持するため継続的に体力練成を実施し、100キロマラソンに参加し、100キロマラソンに参加し「ゴールしたいです。二つ目は「家庭円満」です。結婚して十四年三人の子供達を授かり自衛隊で仕事に専念できたのも、妻の支えがあったからです。毎日の炊事洗濯や子供達の学校のこと演習で不在する時は一人で三人の面倒を見てもらいとても感謝しています。だから「ありがとう」と感謝の気持ちを言葉で言うようにします。以上二つの抱負を述べましたが、一日一日を大切に、また後悔しないように頑張りたいと思います。

年男・年女の抱負

第四十九普通科連隊

第一中隊(即自)

二等陸曹 永野 登志雄



私が即応予備自衛官として再入隊し、昨年は部隊の改編があり、私は新設された狙撃班に配置になりました。「なぜ私が？」と当初は戸惑い不安だったのですが、がむしゃらに訓練を重ねるうちに気が付くと約一年が経過し、自分でも「やっつやれない事はないのだな」と改めて実感しました。不安だった体力面についても自身が付いたと思えます。今年には検閲受閲年度なので、狙撃手として任務達成できるが如く訓練に臨む所存です。プライベートでも、昨年銃の所持許可を受けライフル射撃を始めた事もありますので、狙撃班の訓練とともに錬磨して国体を目指して行く事が今年からの目標です。夢は世界の舞台に立つことです。どこまで成せるかは自分次第、決して驕らずあくまで真摯に自分と向き合いこれからも目標と夢に向かって全力で頑張りたいです。

年男・年女の抱負

第四陸曹教育隊

隊本部訓練科

二等陸曹 栗本 伸司



明けましておめでとうございませう。月日が経つのは、年を重ねるごとに早く感じるもので、平成二十五年三月、ここ大津駐屯地に異動となり、もうすぐ三年目を迎えるようとしております。駐屯地新着任者教育の警備教育で、駐屯地外柵の説明を受けている際、「遠くへ来たもんだな」と思いながらびわ湖沿いを歩いていたことを昨日のように今でも覚えております。昨年には長女が中学に入学し、三人姉妹も今では大津での生活にも慣れ、賑やかな新年を迎えることができました。新たな年を迎え、職務に対する熱意をより一層引き立て、今年一度、初心に帰り、家族五人実りある一年を歩んでいきたいとおもいます。本年もどうぞよろしくお願致します。

年男・年女の抱負

第一〇九教育大隊

第三一六中隊

二等陸曹 井上 敬介



明けましておめでとうございませう。自衛隊に入隊して、二度目の年男を迎えることができました。これまで大きな病気、怪我等をすることがなく自衛官として勤務することができたのも、今まで携わっていただいた上司・同僚の皆様ご指導、ご支援があったことだと思えます。また、家族の支えがあり職務に集中できることを心から感謝しています。平成二十五年三月に第一〇九教育大隊の一員となり、助教として勤務させて頂いてますが、大変充実した日々を送ることができてます。抱負としては、これまで同様、病気、怪我等をすることなく勤務すると同時に、助教としての教官技術及び技能を向上させ、本年も何事にも一生懸命頑張りたいと思えます。

年男・年女の抱負

第一一〇教育大隊

第三三二中隊

二等陸曹 川本 章雄



新年明けましておめでとうございませう。今年で三十六歳となり、年男という節目の年を迎えました。入隊当初は、この先自衛官としてやっていくかどうか悩んでいた私ですが、幸いこれまでの自衛隊生活は、良き上司、先輩の方々のご指導・ご鞭撻のおかげと、家族に支えられて充実した日々を過ごすことができています。今年の抱負としては、転属して二年半が経ち、主任務である新隊員教育に慣れてきたことから、「初心忘るべからず」と言うように今一度初心に振り返り、「自分を磨いて隊員に見せる」という姿勢で活模範を示していき、また中堅陸曹としての任務を理解し頑張りたいと思えます。